

## 仕様書

### 1. 件名

BIM による業務プロセスの効率化および施設・工法概念の検討

### 2. 概要・目的

経済産業省の補助事業（以下、「国プロ」）の一つである「次世代革新炉の開発・建設に向けた技術開発・サプライチェーン構築支援事業」に関連し、による業務プロセスの効率化および施設・工法概念の検討を実施することを目的とする。

### 3. 実施内容

#### (1) BIM 及びデジタル技術を活用した効率的な業務プロセスの開発

日立 GE ベルノバニュークリアエナジー(株)（以降「日立 GE ベルノバ」と称す）により提示される条件を基に協議を行い、BIM 及びデジタル技術を活用した機電-建築間の効率的なデータ授受・業務プロセスを開発する。

#### (2) 原子力発電施設の概念構築

上記 3.(1)で開発したプロセスを用い、日立 GE ベルノバにより提示される条件を基に協議を行い、原子力発電施設の概念を構築する。

#### (3) 原子力発電施設の工程・工法概念の構築

上記 3.(2)で構築した原子力発電施設の概念を用い、日立 GE ベルノバにより提示される条件を基に協議を行い、原子力発電施設の工程・工法概念を構築する。

#### (4) 報告書の作成

上記 3.(1)～(3)の作業を報告書にまとめる。

#### (5) その他の事項

- ① 日立 GE ベルノバにより開催される打合せに参加し、必要に応じて適宜、原子力発電施設の建築設計経験に基づき諸条件や手法の提案、進捗報告を行う。
- ② 発注内容に関して、仕様調整または状況確認等を目的として、両社が必要と判断した場合には調整会議等の打合せを実施する。打合せでは受注者が議事録を作成し、参加社サインを受領のうえ日立 GE ベルノバへ提出する。

### 4. 実施期間

契約日～2026 年 1 月 28 日（諸元整備・業務プロセス効率化・施設概念構築）

契約日～2027 年 1 月 27 日（プロセス改善・施設概念構築・整理/分析と工程・工法検討）

## 5. 提出図書

本業務で受注者が知り得た情報や文献等の開発手法に関するもの並びに本業務に必要な設計図書や検討資料を対象とする。併せて、本業務で作成した解析モデルの計算機入力データを日立 GE ベルノバに提供するものとする。前記以外の契約直後の提出図書、打合せ時の議事録、及び検収の対象図書は以下とする。これらの記載内容等については両社で協議により定めるものとする。

- |                                    |                           |
|------------------------------------|---------------------------|
| (1) 実施計画書（実施工程含む）                  | ：受注者決定後 2 週間以内[要承認]       |
| (2) 実施体制表                          | ：受注者決定後 2 週間以内[参考用]       |
| (3) 打合せ議事録                         | ：打合せ都度 1 週間以内 [参考用]       |
| (4) 報告書 3 部（METI 提出用 1 部、当社控え 2 部） | ：2026 年 12 月 21 日迄に [要承認] |
| (5) 報告書電子データ 1 式                   | ：2026 年 12 月 21 日迄に [参考用] |
| (6) 本開発にて使用した全ての計算機入力データ 1 式       | ：2026 年 12 月 21 日迄に [参考用] |

なお、上記とは別に、検討会議（日立 GE ベルノバの主催する会議、あるいは両社の調整会議）において、適宜、進捗報告等の資料を日立 GE ベルノバより要求する場合があります。また、報告書のドラフトは 2026 年 11 月 21 日までに提出すること。さらに、報告書が METI に年度ごとに提出が必要となる場合は、日立 GE ベルノバと協議のうえ要求内容・時期に従い提出すること。

## 6. 納入場所

〒317-0073 茨城県日立市幸町三丁目 1 番 1 号  
原子力プラント部 プラント総合計画グループ

## 7. 検収条件

実施期間に従い、提出図書の引渡しをもって検収とする。

## 8. その他条件

本事業は国からの補助金事業のため、支払いに当たっての記録を保管すること。

以上